

## 山岳トイレ技術分野の 進捗状況及び今後の予定について

### 1. 平成 17 年度の進捗状況

#### (1) ワーキンググループ (WG) 開催状況等

平成 17 年 5 月 24 日～6 月 3 日 実証運営機関の公募

10 月 24 日 第 1 回目の検討会を開催

12 月 6 日 第 2 回目の検討会を開催

・試験結果の報告等

平成 18 年 1 月 24 日 第 3 回目の検討会を開催

・実証試験要領第 3 版(手数料徴収体制)の検討

2 月 14 日～3 月 2 日 18 年度の実証機関の公募

・1 法人の応募あり

2 月 17 日 実証試験結果等説明会開催

・試験結果と手数料徴収体制について説明

・参加者 11 自治体 19 名 企業他 23 名 計 42 名

3 月 7 日 第 4 回目の検討会を開催

・実証機関の選定等

(WG 検討員名簿は資料 1 - 3 - 2 参照)

#### (2) 実証機関における実証試験の進捗状況等

長野県(16 年度から継続)

実証対象技術：生物(好気性)・土壌処理方式

実証試験完了。

静岡県(16 年度から継続)

実証対象技術：生物処理方式(かき殻を利用した浄化循環式トイレ)

実証試験完了。

神奈川県(16 年度から継続)

実証対象技術：土壌処理方式

実証試験完了。

富山県(16 年度から継続)

実証対象技術：コンポスト処理方式

実証試験完了。

上記 4 技術については、3 月 1 日付けで実証試験結果報告書を承認。

他2技術(富山県:土壌処理方式、山のECHO:物理化学処理方式)については、16年度に実証済。

2. 今後の予定

- ・実証機関の選定(ヒアリング審査を実施予定)

3. その他

山岳トイレWGの課題及び検討事項

- ・実証試験及び手続きの効率化・簡素化
- ・実証試験への参画者の拡充

平成 17 年度環境技術実証モデル事業検討会  
山岳トイレし尿処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- 柏原 一正 (有)鹿島槍観光開発(冷池山荘、種池山荘、新越乗越山荘)  
桜井 敏郎 三井造船(株) 環境・プラント事業本部長付  
鈴木 富雄 長野県環境保全研究所主任研究員  
船水 尚行 北海道大学大学院工学研究科教授  
森 武昭 神奈川工科大学電気電子工学科教授 <座長>  
吉田 孝男 N P O 環境資源保全研究会代表  
渡辺 孝雄 (財)日本環境整備教育センター調査研究部主幹

(50音順、敬称略)